

This Page Is Inserted by IFW Operations  
and is not a part of the Official Record

## **BEST AVAILABLE IMAGES**

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images may include (but are not limited to):

- BLACK BORDERS
- TEXT CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
- FADED TEXT
- ILLEGIBLE TEXT
- SKEWED/SLANTED IMAGES
- COLORED PHOTOS
- BLACK OR VERY BLACK AND WHITE DARK PHOTOS
- GRAY SCALE DOCUMENTS

**IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.**

**As rescanning documents *will not* correct images,  
please do not report the images to the  
Image Problem Mailbox.**

# PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : **11-205375**

(43)Date of publication of application : **30.07.1999**

(51)Int.Cl.

H04L 12/54  
H04L 12/58  
G06F 13/00  
G06F 13/00  
G06F 17/30  
H04L 12/18

(21)Application number : **10-001409**

(71)Applicant : **CANON INC**

(22)Date of filing : **07.01.1998**

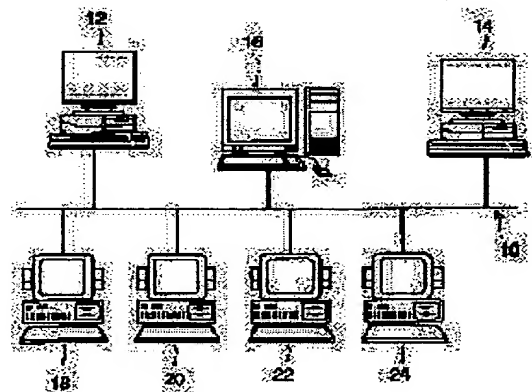
(72)Inventor : **TADOKORO YOSHIHISA**

## (54) COMMUNICATION SYSTEM

(57)Abstract:

**PROBLEM TO BE SOLVED:** To reduce the data amount of electronic mails by turning minutes and conference data into HTML, storing them in a WWW server and transmitting only the url information of the HTML document by an electronic mail.

**SOLUTION:** To a bus type network 10, a WWW server 12, a mail server 14, a multi-spot connection server 16 and K pieces (K is a natural number) of user terminal equipment 18-24 are connected. When a communication conference is ended, the minutes and data used in the conference are turned into an HTML document. A conference data in the form of an HTML document file prepared in such a manner is transferred to the WWW server 12. An electronic mail including the url information for the HTML document stored in the WWW server 12 is prepared and the mail data are transmitted from the mail server 14 to respective conference participants.



## LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開平11-205375

(43) 公開日 平成11年(1999) 7月30日

(51) Int.Cl.<sup>6</sup>

識別記号

F I

H 0 4 L 12/54

H 0 4 L 11/20

1 0 1 B

12/58

G 0 6 F 13/00

3 5 1 G

G 0 6 F 13/00

3 5 1

3 5 5

3 5 5

15/40

3 1 0 F

17/30

H 0 4 L 11/18

審査請求 未請求 請求項の数2 O L (全 4 頁) 最終頁に続く

(21) 出願番号

特願平10-1409

(22) 出願日

平成10年(1998) 1月7日

(71) 出願人 000001007

キャノン株式会社

東京都大田区下丸子3丁目30番2号

(72) 発明者 田處 善久

東京都大田区下丸子3丁目30番2号キャノ  
ン株式会社内

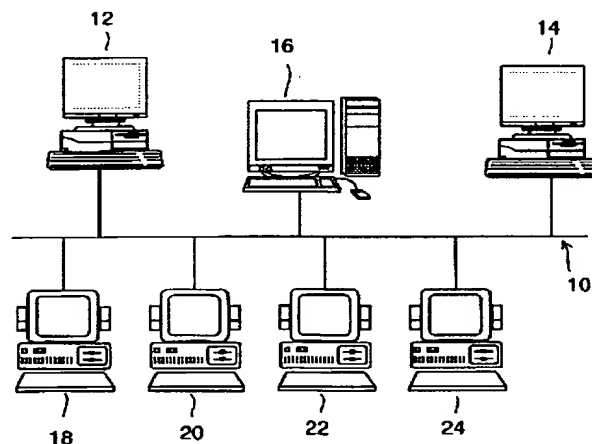
(74) 代理人 弁理士 田中 常雄

(54) 【発明の名称】 通信システム

(57) 【要約】

【課題】 議事録を誰でも閲覧できるようにする。

【解決手段】 会議の議事録をHTML化してWWWサ  
ーバ12に格納し、メールサーバ14から会議参加者全  
員に電子メールでHTML議事録のurl情報を送信す  
る。



**【特許請求の範囲】**

【請求項1】 会議の議事録をHTML化してWWWサーバに格納し、会議参加者全員に電子メールでHTML議事録のurl情報を送信することを特徴とする通信システム。

【請求項2】 当該HTML議事録が、会議で利用した資料のHTML化文書に対するurl情報を含む請求項1に記載の通信システム。

**【発明の詳細な説明】**

【0001】

【発明の属する技術分野】本発明は、通信会議の議事録を配信する通信システムに関する。

【0002】

【従来の技術】従来の通信会議システムでは、議事録は、電子メールにより配信されている。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】しかし、電子メールで議事録を配信する従来の方法では、その電子メールを受け取った参加者しか議事録の内容を知ることができない。また、データ量が多い場合、電子メールシステムの制限で送信できない場合もあった。

【0004】本発明は、会議に参加していない人や議事録を受け取っていない人にも、議事録を容易に閲覧できるようにした通信システムに関する。

【0005】

【課題を解決するための手段】本発明に係る通信システムは、会議の議事録をHTML化してWWWサーバに格納し、会議参加者全員に電子メールでHTML議事録のurl情報を送信することを特徴とする。好ましくは、HTML議事録が、会議で利用した資料のHTML化文書に対するurl情報を含む。

【0006】

【発明の実施の形態】以下、図面を参照して本発明の実施例を詳細に説明する。

【0007】図1は、本発明の一実施例の概略構成ブロック図を示す。バス状ネットワーク10に、WWWサーバ12、メールサーバ14、多地点接続サーバ16、及び、K台（Kは自然数）のユーザ端末装置18～24が接続する。なお、ネットワーク10には、公衆電話回線網及びISDN等の公衆回線網も含まれる。

【0008】多地点接続サーバ16としては周知のものを使用できるが、例えば、図2に示すように、コンピュータ30、モニタディスプレイ32、キーボード34及びマウス36からなる。コンピュータ30の代わりに、多地点接続専用装置を使用しても良い。ディスプレイ32、キーボード34及びマウス36は備えていない場合もある。

【0009】図3は、コンピュータ30の内部構成の概略ブロック図を示す。50はネットワークインターフェースを備えた通信制御回路であり、このネットワークイ

ンターフェースを介してネットワーク10に各種データを送受信する。52は全体を制御するCPU、54はROM、56はRAM、58は不揮発性メモリ（ハードディスク装置、CD-ROM及びフラッシュメモリなど）、60は不揮発性メモリ58へのデータの書き込み読み出しを制御するメモリ制御回路である。62はシステムバス、64はデータバスである。66は表示制御回路であり、モニタ・ディスプレイ32に画像表示すべき画像信号を送出する。

【0010】68は音声データを符号化及び復号化する音声コーデック、70は、画像データを符号化及び復号化する画像コーデックである。72は、キーボード34及びマウス36の操作状況をCPU52に伝達する操作制御回路である。

【0011】図4は、HTMLフォーマットの議事録文書の一例を示す。HTMLフォーマットは周知である。F41は議事録の表題記述フィールドである。F42は会議中に使用された資料へのインデックス、即ち、各HTML文書へのリンクを記述しているフィールドになっている。F43は議事録の内容を記述しているフィールドである。

【0012】図5は、図4に示すHTML形式の議事録の表示画面例を示す。HTMLフォーマットのテキストファイルを画像表示する方式は周知であり、既存のWWWブラウザにより図5に示すように表示される。F51は議事録表題表示フィールドであり、F52は会議中に使用された資料の表示フィールドであり、マウス36等のクリックでHTML化された各資料文書を閲覧できる。F53は議事録の内容表示フィールドである。また、F51、F52、F53はそれぞれ、図4のF41、F42、F43に対応している。

【0013】図6に示すフローチャートを参照して、本実施例の動作を説明する。通信会議が終了すると（S1）、議事録をHTML文書化し（S2）、会議で利用された資料をHTML文書化する（S3）。S2で作成された議事録HTML文書ファイル及びS3で作成された会議資料HTML文書ファイルをWWWサーバ12に転送する（S4）。WWWサーバ12に格納したHTML文書に対するurl情報を含んだ電子メールを作成し（S5）、そのメールデータをメールサーバ14から各会議参加者に送信する（S6）。

【0014】電子メールを受け取った各会議参加者が、メールに含まれるurl情報によりWWWサーバ12にアクセスし、議事録の内容を閲覧する。会議参加者以外でも、url情報を知った者は、WWWサーバ12にアクセスして議事録の内容を閲覧できる。

【0015】

【発明の効果】以上の説明から容易に理解できるように、本発明によれば、議事録及び会議資料をHTML化し、WWWサーバに格納し、そのHTML文書のurl

情報のみを電子メールで送信するので、電子メールのデータ量を大幅に削減できる。会議参加者も、参加していない人も、議事録を閲覧できる。これにより、利便性が向上すると共に、メールデータ量を削減できる。

【図面の簡単な説明】

【図1】 本発明の一実施例の概略構成ブロック図である。

【図2】 多地点接続サーバ16の概略構成ブロック図である。

【図3】 コンピュータ30の概略構成ブロック図である。

【図4】 HTMLフォーマットの議事録の一例である。

【図5】 図4に示す議事録の表示例である。

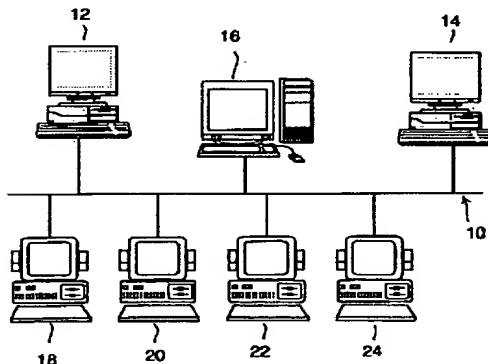
【図6】 本実施例の動作フローチャートである。

【符号の説明】

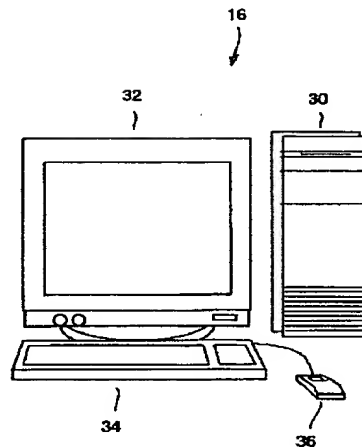
10：ネットワーク  
12：WWWサーバ  
14：メールサーバ

16：多地点接続サーバ  
18～24：ユーザ端末装置  
30：コンピュータ  
32：モニタディスプレイ  
34：キーボード  
36：マウス  
50：通信制御回路  
52：CPU  
54：ROM  
56：RAM  
58：不揮発性メモリ  
60：メモリ制御回路  
62：システムバス  
64：データベース  
66：表示制御回路  
68：音声コーデック  
70：画像コーデック  
72：操作制御回路

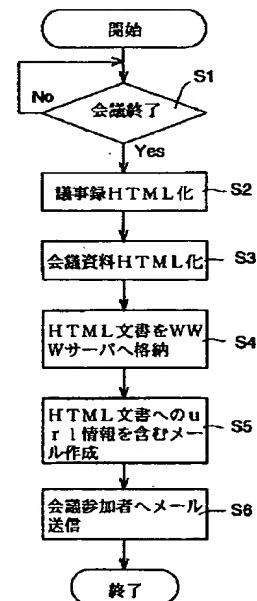
【図1】



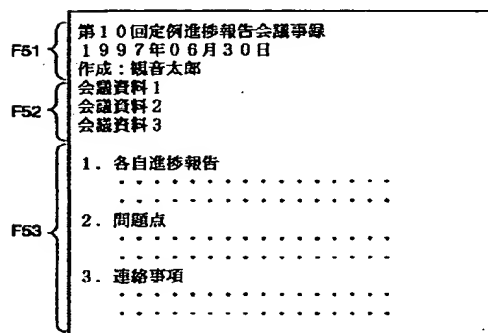
【図2】



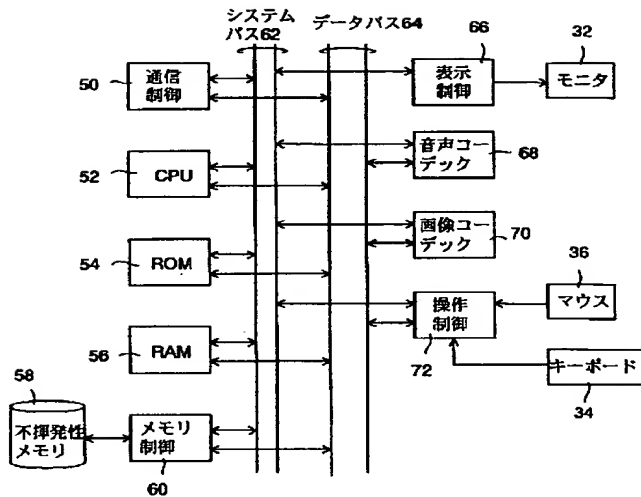
【図6】



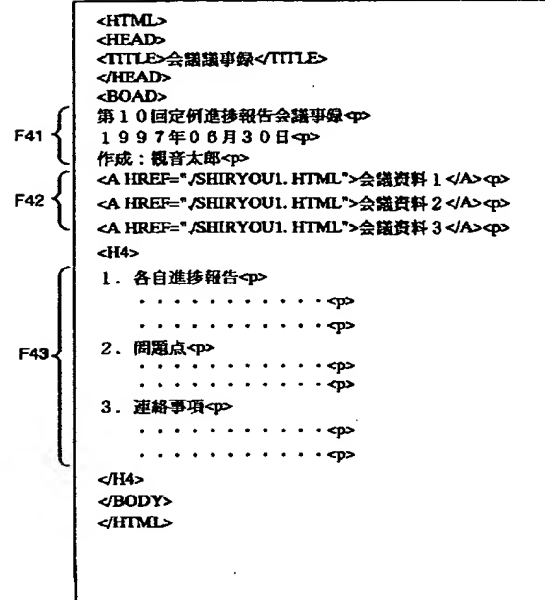
【図5】



【図3】



【図4】



フロントページの続き

(51)Int. Cl.<sup>6</sup>

識別記号

F I

H 0 4 L 12/18